

【 活 動 日 記 】 里山保全部門の個別活動グループの養蜂部会

宇佐美康夫 記

活 動 日 時 : 平成28年6月4日 (土) 13: 00~ 15:15	天 気 : 晴れ
活 動 場 所 : 日暮会場 養蜂飼育場所	
活 動 内 容 : 第一回養蜂部 定例会 除草作業と蜜の採取と継ぎ枠	
参 加 者 数 : 19名 齊恒夫、佐々木マサ子、池上加代子、雑賀いづみ、永野ヒサエ、大坪美紀子、増田慶子、田中稔彦、沼本春樹、北田のり子、谷口勝秋、斉藤まさ江、宮澤信広、中野和子、飯野坦(飯野さん息子さん)	活動区分 : 養蜂部会

活動概要: ①日暮さんの西側 4/19(火) 自然入巢群 巢門の上に重箱4段でしたので2段の継ぎ枠をし6段にしました。
 ②桜の下 東2 (越冬群No. 2) 採蜜作業[1]は最上段の重箱採蜜するも巢板蜜少なめ。2段の継ぎ枠をして、7段とした。
 ③桜の下 東1 越冬群No. 2 採蜜作業[2] 最上段の蜜を採取して、1段の継ぎ枠 合計5段とした
 ④炭焼き窯の前 西から5番目 越冬群No. 3 採蜜作業[3] 去年4月の収容から重箱4段+巢門の枠で営巣。 1段採蜜 2段継ぎ枠 合計5段。しかしこの時、営巣していた最下段より巢板が巢門の枠まで垂れ下がっていた。継ぎ枠の竹ひごが邪魔で巢板が壊れてしまうので竹ひごを折って取り除いた重箱を継ぎ枠とした。
 ⑤この後、女性群は重箱の巢板を樽に搔き落とす作業、茶話会用のパンケーキを焼いたり裏方の作業をしてくれた。男性群は蜂場の除草作業に専念した。
 ⑥茶話会を兼ねて今後の養蜂部会活動について意見交換をした。今後は原則、第二週の土曜日に定例会として、蜂場の管理のほか、除草作業、蜜源植物、巣箱の管理などを時々必要な作業をする。終了時間が無駄に伸びないように、スマートにコンパクトに行う事とする。



上から4段目まで巢板が出来ている。



桜の下東2番。天井板を外した一番上の重箱・蜜少ない。一段目を外した二段目の重箱・蜜が一杯。



重箱の巢板を樽に搔き落とす作業



女性群が茶話会用にパンケーキを焼いたり裏方の作業をしてくれました。今後の養蜂部会活動のついて意見交換をした。